

特集

# 計量法トレーサビリティの利用促進

## JCSS 登録事業者を紹介 JCSS 登録事業者紹介特集 INDEX へ

### 株式会社大正天びん製作所

質量 JCSS 登録番号:0165

#### お問い合わせ先

株式会社大正天びん製作所  
〒304-0031 茨城県下妻市高道祖 4219-72  
検査課  
TEL : 0296-43-7021 FAX : 0296-43-8150  
URL <http://www.taisho-balance.co.jp/jcss-frame.html>

【登録に係る区分】質量  
【登録に係る区分における初回認定年月日または初回登録年月日】2005 (平成 17) 年 9 月 1 日  
【校正手法の区分の呼称 [ 登録更新年月日 ]】分銅等 [2011 (平成 23) 年 3 月 2 日]  
【恒久的施設でおこなう校正/現地校正の別】恒久的施設でおこなう校正

校正手法の区分の呼称	種類	校正範囲	最高測定能力 (協定質量の校正) (k=2)		
分銅等	分銅	20 kg	22 mg		
		10 kg	9.6 mg		
		5 kg	4.2 mg		
		2 kg	1.6 mg		
		1 kg	0.66 mg		
		500 g	0.34 mg		
		200 g	0.16 mg		
		100 g	0.074 mg		
		50 g	0.052 mg		
		20 g	0.040 mg		
		10 g	0.030 mg		
		5 g	0.024 mg		
		2 g	0.016 mg		
		1 g	0.014 mg		
		500mg	0.0094 mg		
		200 mg	0.0078 mg		
		100 mg	0.0064 mg		
		50 mg	0.0048 mg		
		20 mg	0.0040 mg		
		10 mg	0.0036 mg		
		5 mg	0.0036 mg		
		2 mg	0.0036 mg		
		1 mg	0.0036 mg		
		おもり	おもり	20 kg 超 30 kg 以下	32 mg
				10 kg 超 20 kg 以下	22 mg
				5 kg 超 10 kg 以下	10 mg
				2 kg 超 5 kg 以下	5.8 mg
1 kg 超 2 kg 以下	1.6 mg				
200 g 超 1 kg 以下	0.86 mg				
10 g 以上 200 g 以下	0.30 mg				

#### ■校正サービス Calibration Service

取引のグローバル化とともに品質管理の国際適合への要請から、ISOをはじめGMP、GLPなど計量管理のグローバル・スタンダードへの準拠が求められています。

グローバルスタンダードで求められる計量管理の重要な要求事項として「計量計測のトレーサビリティと不確かさ」があります。

JCSS 登録事業者が校正を実施し発行する分銅の JCSS ロゴマーク付き校正証明書は、校正結果に対しての不確かさ表記があり、国家計量標準へのトレーサビリティが証明され、ISO9000 シリーズの審査における測定機器の「校正または検証」や試験所認定等のトレーサビリティの要求事項をクリアすることができます。

国際MRA対応のJCSSは、APLAC (アジア太平洋試験所認定協力機構) との ILAC (国際試験所認定協力機構) の相互承認制度により、海外でも適用されます。

#### ■大正天びん製作所の JCSS 校正サービスの特長

JCSS 登録事業者である大正天びん製作所の校正サービスは、短い納期・正確な校正・適正料金をモットーとして、お客様の満足する JCSS 校正サービスを提供し、校正を行った証である校正証明書を発行致します。  
※納期は 10 日以内です  
※英文校正証明書、英文トレーサビリティ体系図は別途料金

#### JCSS 校正サービス料金

分銅	クラス1 (F1相当)		クラス2 (F2相当)		クラス3 (M1・M2相当)	
	不確かさ	料金	不確かさ	料金	不確かさ	料金
20kg	±30mg	¥27,000	±100mg	¥15,000	±300mg	¥7,000
10kg	±15mg	¥21,000	±50mg	¥15,000	±150mg	¥7,000
5kg	±7.5mg	¥20,000	±25mg	¥14,000	±75mg	¥7,000
2kg	±3.0mg	¥20,000	±10mg	¥14,000	±30mg	¥7,000
1kg	±1.5mg	¥12,000	±5.0mg	¥9,000	±15mg	¥6,000
500g	±0.75mg	¥12,000	±2.5mg	¥9,000	±7.5mg	¥6,000
200g	±0.30mg	¥11,000	±1.0mg	¥9,000	±3.0mg	¥6,000
100g	±0.15mg	¥11,000	±0.50mg	¥8,000	±1.5mg	¥6,000
50g	±0.10mg	¥9,000	±0.30mg	¥8,000	±1.0mg	¥6,000
20g	±0.080mg	¥9,000	±0.25mg	¥8,000	±0.80mg	¥6,000
10g	±0.060mg	¥9,000	±0.20mg	¥7,000	±0.60mg	¥6,000
5g	±0.050mg	¥9,000	±0.15mg	¥7,000	±0.50mg	¥6,000
2g	±0.040mg	¥9,000	±0.12mg	¥7,000	±0.40mg	¥6,000
1g	±0.030mg	¥9,000	±0.10mg	¥7,000	±0.30mg	¥6,000
500mg	±0.025mg	¥9,000	±0.080mg	¥7,000	±0.25mg	¥6,000
200mg	±0.020mg	¥9,000	±0.060mg	¥7,000	±0.20mg	¥6,000
100mg	±0.015mg	¥9,000	±0.050mg	¥7,000	±0.15mg	¥6,000
50mg	±0.012mg	¥9,000	±0.040mg	¥7,000	±0.12mg	¥6,000
20mg	±0.010mg	¥9,000	±0.030mg	¥7,000	±0.10mg	¥6,000
10mg	±0.0080mg	¥9,000	±0.025mg	¥7,000	±0.080mg	¥6,000
5mg	±0.0060mg	¥9,000	±0.020mg	¥7,000	±0.060mg	¥6,000
2mg	±0.0060mg	¥9,000	±0.020mg	¥7,000	±0.060mg	¥6,000
1mg	±0.0060mg	¥9,000	±0.020mg	¥7,000	±0.060mg	¥6,000

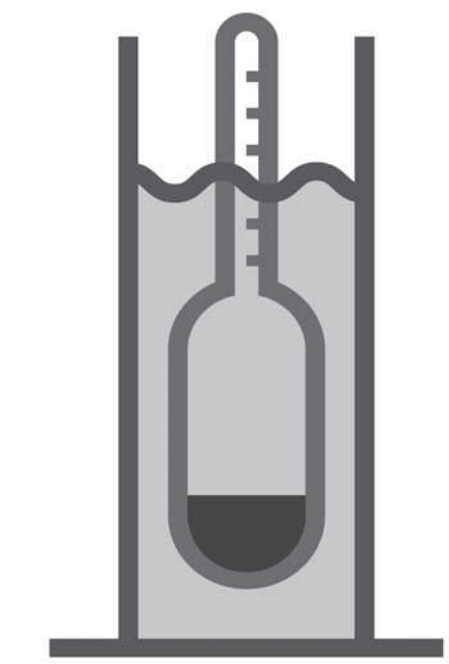
#### おもり

校正区分	クラス1 (F1相当)		クラス2 (F2相当)		クラス3 (M1・M2相当)	
	不確かさ	料金	不確かさ	料金	不確かさ	料金
20kg超 30kg以下	±45mg	¥28,000	±150mg	¥18,000	±450mg	¥10,000
10kg超 20kg以下	±30mg	¥24,000	±100mg	¥16,000	±300mg	¥9,000
5kg超 10kg以下	±15mg	¥22,000	±50mg	¥14,000	±150mg	¥8,000
2kg超 5kg以下	±7.5mg	¥20,000	±25mg	¥12,000	±75mg	¥7,000
1kg超 2kg以下	±3.0mg	¥19,000	±10mg	¥10,000	±30mg	¥6,000
200g超 1kg以下	±1.5mg	¥15,000	±5.0mg	¥9,000	±15mg	¥5,000
10g以上 200g以下	±0.4mg	¥12,000	±1.0mg	¥9,000	±3.0mg	¥4,000

横田計器製作所校正センターは、認定基準としてJIS Q 17025 (ISO/IEC 17025) を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。  
JCSSを運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。

### 浮ひょう (比重計等)、固体密度の校正が行えます

校正手法の区分の呼称	種類	校正範囲	最高測定能力 (k=2)
固体密度標準器等	シリコン単結晶	2.000g/cm <sup>3</sup> 以上 3.000g/cm <sup>3</sup> 以下	0.0001g/cm <sup>3</sup>
	固体 (金属・ガラスなどを含む)	3.000g/cm <sup>3</sup> 以上 22.000g/cm <sup>3</sup> 以下	0.0025g/cm <sup>3</sup>
浮ひょう	密度浮ひょう (衡量法)	0.600g/cm <sup>3</sup> 以上 2.000g/cm <sup>3</sup> 以下	0.00020g/cm <sup>3</sup>
	比重浮ひょう (衡量法)	0.600 以上 2.000 以下	0.00020
	酒精度浮ひょう (衡量法)	0vol% 以上 100vol% 以下	0.1vol%
	重ポーム浮ひょう (衡量法)	0重ポーム度以上 72重ポーム度以下	0.1重ポーム度
	日本酒度浮ひょう (衡量法)	-40日本酒度以上 30日本酒度以下	1日本酒度



**横田計器製作所** は、大正12年創業、昭和29年設立の会社です。液体に浮かべて、その比重を量る比重計を製作しています。弊社製品は、食料品や石油化学など様々な産業・分野で使用されており、詳しくは、[yokotakeiki.co.jp](http://yokotakeiki.co.jp) をご覧下さい

株式会社横田計器製作所  
110-0006 東京都台東区秋葉原3-7  
TEL. 03-3251-7088  
FAX. 03-3251-7084  
WEB. <http://yokotakeiki.co.jp/>

## JAMP

確かな信頼を提供するため 技術と情報を提供します

一般社団法人日本計量振興協会 試験・校正センターは「力」「温度」「質量 (分銅・おもり)」区分の認定事業者です。JCSS校正機関に必要な技術を維持し、適正な校正及び検査の業務を推進して参ります。

**力計**

- 環状ばね型力計
- ロードセル
- 容積型力計 他

校正範囲：  
圧縮力：50N~3MN  
引張力：50N~50kN

**質量計**

- 分銅・おもり

校正範囲：  
1mg~20kg

・各種はかり (JCSS対象外)  
校正範囲：  
1000kg以下

**一軸試験機**

- 圧縮試験機
- 引張試験機 他

校正範囲：  
圧縮力：50N~5MN  
引張力：0.5N~300kN

**長さ計**

- マイクロメータ：25mm以下
- ノギス：600mm以下
- ダイヤルゲージ：10mm以下
- ブロックゲージ・直尺 他

**温度計**

- ガラス製温度計 (全没式・浸没線付)
- 石油類試験用温度計 他

校正範囲：  
-50℃~350℃

**トルク計**

- トルクレンチ：1500N・m以下
- トルクドライバー：10N・m以下
- トルクゲージ：2N・m以下 他

その他、プッシュブルゲージ、テンションゲージ、家庭用特定計量器 (ヘルスメーター、キッチンスケール) の試験・校正等も行っています。

校正結果の解釈 計量相談等もお受けしております。是非ご相談下さい。

**JCSS**

当会は、認定基準としてISO/IEC 17025を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。当試験・校正センターは、国際MRA対応JCSS認定事業者です。

**一般社団法人日本計量振興協会**

〒162-0837 東京都新宿区納戸町25-1  
URL: <http://www.nikkeishin.or.jp/>  
**試験・校正センター**  
TEL: 03-3269-3232 FAX: 03-3269-4755  
E-mail: [center@nikkeishin.or.jp](mailto:center@nikkeishin.or.jp)



特集

# 計量法トレーサビリティの利用促進

## JCSS 登録事業者を紹介

### 塩崎商衡株式会社

質量 JCSS 登録番号:0296

#### お問い合わせ先

塩崎商衡株式会社 校正室  
〒933-0914 富山県高岡市小馬出町 85 番地  
TEL : 0766-25-0048 FAX : 0766-24-1561  
URL <http://www.do-guya.co.jp/>

【登録に係る区分】質量

【法律に基づく初回認定日または登録年月日】2012 (平成 24) 年 8 月 30 日

【国際 MRA 対応初回認定年月日】2012 (平成 24) 年 8 月 30 日

【校正手法の区分の呼称 [登録年月日] ] はかり [2012 (平成 24) 年 8 月 30 日]

【恒久的施設でおこなう校正/現地校正の別】恒久的施設でおこなう校正および現地校正

校正手法の区分の呼称	種類	校正範囲	最高測定能力 (A=2)
はかり	電子式非自動はかり	10 g 以上 50 g 以下	0.073 mg
		50 g 超 100 g 以下	0.10 mg
		100 g 超 200 g 以下	0.18 mg
		200 g 超 500 g 以下	2.3 mg
		500 g 超 1000 g 以下	9.3 mg
		1000 g 超 2000 g 以下	13 mg
		2000 g 超 3000 g 以下	20 mg
		3 kg 超 5 kg 以下	28 mg
		5 kg 超 10 kg 以下	0.16 g
		10 kg 超 16 kg 以下	0.23 g
		16 kg 超 25 kg 以下	0.60 g
		25 kg 超 30 kg 以下	1.1 g
		30 kg 超 60 kg 以下	1.5 g
		60 kg 超 100 kg 以下	2.2 g
		100 kg 超 150 kg 以下	2.9 g
		150 kg 超 300 kg 以下	5.3 g

#### ■会社概要

【会社名】塩崎商衡株式会社  
【代表取締役】塩崎吉康  
【所在地】▽本社 = 〒933-0929、富山県高岡市木舟町 70 番地、TEL0766-25-0038、FAX0766-25-1120 ▽営業・技術部 = 〒933-0942、富山県高岡市川原町 1 番 8 号、TEL0766-25-0048、FAX0766-24-1561  
【創業】享保年間 (1716 年～1735 年)  
【設立】1967 (昭和 42) 年 8 月 1 日  
【資本金】3,000,000 円 1994 (平成 6) 年 8 月 10,000,000 円に増資  
【事業内容】

- 計量・計測機器総合商社 (卸販売・修理) = ▽一般計量機器 (工業用、商業用、農水産用、家庭用) ▽工業計器 ▽精密測定器 ▽測量器械 ▽気象器械 ▽理化学機械
- 通産省登録第 5450 号一般計量士 (塩崎利平)、第 9935 号一般計量士 (塩崎吉康) による計量管理センターの併設  
＜計量器使用事業場等の計量管理受託業務・その他＞  
▽スーパーマーケットにおける計量管理システム ▽経営管理システム (POS システム等) ▽ラベルプリンター & ダイレクトプリンター (DPS) システム ▽北陸地方一帯 (新潟、富山、石川、福井各県下) における穀類 (麦、米、大豆) 共同乾燥施設の自動計量器の保守・管理 ▽その他の上記のシステムに関する付属商品の取扱い
- 一般企業等における計量管理・品質管理業務の推進・指導、計量・計測器 ISO 対応校正業務受託

#### ■沿革

▽1716 年～1735 年 (享保年間) = 源平屋町にて、指物屋次良右衛門と称して創業。指物道具、大工道具、仏具、銅器、萬金物を扱う。▽1742 年 (寛保 2 年) = 高岡市木舟町 (現在地) に移る。その後、二代目に至り、道具屋利兵衛と改名する。▽1880 年 (明治 13 年) = 石川県 (このころ現高岡市は石川県射水郡高岡町) より、度量衡販売免許を取得。明治時代より、姓名を塩崎利平と改め、高岡特産銅器の製造・販売に力を入れる。明治中期より、海外への輸出を始める。▽1908 年 (明治 41 年) = 1 月 21 日、五代目塩崎利平、緑綬褒章を授章。▽1946 年 (昭和 21 年) = 高岡特産アルミ鋳物製家庭用鍋・釜の販売を始める。▽1949 年 (昭和 24 年) = このころより度量衡器 (現在の計量器) の販売に力を入れる。▽1951 年 (昭和 26 年) = 旧度量衡法が新計量法に改正。▽1951 年 (昭和 42 年) = 塩崎商衡株式会社設立。富山県計量器修理登録事業第 10 号を取得。▽1972 年 (昭和 47 年) = 八代目塩崎利平、社長就任。塩崎利平商店を塩崎商衡株式会社へ吸収合併し、計量機器専門商社となる。通産省登録第 5450 号、一般計量士資格を取得し同時に計量管理受託業務を開始。▽2008 年 (平成 20 年) = 塩崎吉康、社長就任。

計測機器校正と JCSS 制度を利用するための利用者向け WEB サイト

日本計量新報社が JCSS 制度 JCSS 事業者を支援する WEB サイトをオープンしました。

<http://www.keiryou-keisoku.co.jp/jcss/jcssweb.htm>

#### 創業・享保16年(1731年)計量・計測機器専門総合商社

- 産業用 (鋳工業、農業、水産、食品全般) ●試験研究用 (試験分析、etc)
- 商業用 (スーパーストア生産・販売管理用、etc) ●一般計量全般、工業計測器、産業用プリンター、自動計量・包装機 その他、計量・計測関連自動化・省力化システム全般
- ISO/IEC17026 (JIS Q 17025) : 2005 対応の質量・JCSS 校正証明証発行業務



《計量・計測、包装、物流システム・計量管理コンサルタント》

### 塩崎商衡株式会社

URL <http://www.do-guya.co.jp>

取締役会長 塩崎利平  
一般計量士  
代表取締役社長 塩崎吉康  
一般計量士

本社 / 〒933-0929 高岡市木舟町 70  
TEL0766-25-0038 FAX0766-25-1120  
IP 電話 050-7528-2101  
営業 / 〒933-0942 高岡市川原町 1-8  
技術部 TEL0766-25-0048 IP 電話 050-7505-5416  
校正室 / 〒933-0914 高岡市小馬出町 85  
TEL0766-25-0198 IP 電話 050-7505-5416

### 正確な質量測定のために

JISマーク付分銅  
特殊分銅  
JCSS分銅校正・おもり校正  
JCSSはかり校正



株式会社 村上衡器製作所

〒535-0005 大阪市旭区赤川2丁目10-31  
TEL (06)6928-7571 FAX (06)6928-1099  
<http://www.murakami-koki.co.jp/>  
E-mail sales@murakami-koki.co.jp

### あらゆる分野の指示計測から警報制御システム、JCSS校正まで

マイクロスイッチ付き 圧力計

隔膜式圧力計

差圧計

一般型圧力計、隔膜式圧力計、接点付圧力計、差圧計 圧力発信器、バイメタル式温度計、液封式温度計、熱電対 測温抵抗体、レベル計、制御盤、動力盤、計装盤

バイメタル式温度計 液封式温度計

レベル計

旭計器工業株式会社

本社/大阪市北区西天満3丁目13番10号  
TEL 06-6362-7531 FAX 06-6361-1351  
URL: <http://asahigauge.co.jp>

計量法に基づく圧力校正はお任せください  
旭計器工業は計量法に基づく圧力のJCSS校正事業者です。  
専用の設備とスタッフで校正作業を行います。



JCSS 0301 は、計量法に基づく校正事業者登録制度のロゴです。  
当社校正事業部は、圧力区分の登録事業者で、0301は、当社校正事業部の登録番号です。  
JCSS登録事業者はISO/IEC 17025を基準として登録されています。

東京営業所/東京都港区芝大門3丁目1番21号  
TEL 03-46-5381 FAX 03-3436-5433  
四国営業所/愛媛県新居浜市郷1丁目2番12号  
TEL 0897-47-4351 FAX 0897-47-4352



# 特集 計量法トレーサビリティの利用促進

## JCSS 登録事業者を紹介

### 株式会社双葉測器製作所

【圧力】 JCSS 登録番号:0094

#### ■お問い合わせ先

株式会社双葉測器製作所 校正室  
〒116-0012 東京都荒川区東尾久 8-21-14  
業務係  
TEL: 03-3894-6848 FAX: 03-3800-8155  
URL <http://www.futabass.co.jp/pc/index.html>

【登録に係る区分】 圧力  
【登録に係る区分における初回認定年月日または初回登録年月日】 2001 (平成 13) 年 2 月 20 日  
【校正手法の区分の呼称 [登録更新年月日]】 圧力計 [2012 (平成 24) 年 2 月 19 日]  
【恒久的施設でおこなう校正/現地校正の別】 恒久的施設でおこなう校正

校正手法の区分の呼称	種類	校正範囲	最高測定能力 (k=2)			
圧力計	重錘形圧力天びん	気体	絶対圧力	5 kPa 以上 350 kPa 以下 0.0050 % 又は 3.0 Pa のうち大きい方の値		
			ゲージ圧力	-90 kPa 以上 -10 kPa 以下 1.5 kPa 以上 5 kPa 未満 5 kPa 以上 23 kPa 以下 23 kPa 超 350 kPa 以下	7.0 Pa 1.3 Pa 1.0 Pa 0.0035 % 又は 1.1 Pa のうち大きい方の値	
		液体	圧力	1 MPa 以上 20 MPa 以下 20 MPa 超 100 MPa 以下 100 MPa 超 500 MPa 以下	0.0050 % 又は 0.40 kPa のうち大きい方の値 0.0060 % 0.018 %	
			液柱形圧力計	水柱	5 kPa 以上 15 kPa 以下	0.010 kPa
				水銀柱	5 kPa 以上 200 kPa 以下	0.10 kPa
	デジタル圧力計	気体	絶対圧力	5 kPa 以上 350 kPa 以下	0.0050 % 又は 4.0 Pa のうち大きい方の値	
				350 kPa 超 7000 kPa 以下	0.0050 %	
			ゲージ圧力	-90 kPa 以上 -10 kPa 以下	10 Pa	
				1.5 kPa 以上 5 kPa 以下 5 kPa 超 7000 kPa 以下	1.5 Pa 0.0050 % 又は 3.0 Pa のうち大きい方の値	
		液体	圧力	1 MPa 以上 100 MPa 以下	0.0060 % 又は 0.40 kPa のうち大きい方の値	
100 MPa 超 500 MPa 以下				0.020 %		
機械式圧力計			気体	ゲージ圧力	5 kPa 以上 7000 kPa 以下	最大圧力の0.10 % 又は 10 Pa のうち大きい方の値
			液体	圧力	1 MPa 以上 500 MPa 以下	最大圧力の0.10 % 又は 5.0 kPa のうち大きい方の値

#### ■双葉測器製作所の特長

双葉測器製作所では、国内でも数少ない微圧域から超高圧域まで幅広い校正範囲を有している。特に超高圧域は 500MPa まで校正できるため、国内の JCSS 校正を一手に引き受けしている。

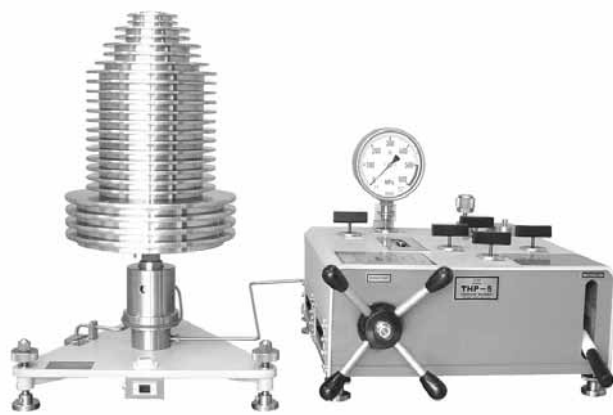
双葉測器製作所では、第 1 校正室と第 2 校正室を設備し、それぞれ校正作業をおこなっている。第 1 校正室は、温度 20±3℃・湿度 50%±20%・気圧 1013±20hPa の環境条件で国家標準によって直接校正された特定二次標準器により高精度な JCSS 校正をおこなっている。第 2 校正室は、温度 20±3℃・湿度 50%±30%・気圧 1013±20 hPa の環境条件で特定二次標準器により JCSS 校正をおこなった作業標準器によりトレーサビリティの確保された校正をおこなっている。

双葉測器製作所は、1955 (昭和 30) 年 4 月に、圧力基準器および関連部品を専門に製造するメーカーとして創業し、73 (昭和 48) 年 4 月には、空気式重錘形圧力天びんの開発・製造・販売を開始。82 (昭和 57) 年 2 月には、社内に精密測定校正室を完成させ、各種圧力計の高精度の比較校正に威力を発揮させるなど、早くから標準供給の基となるトレーサビリティを確立させている。

2001 (平成 13) 年 2 月には、JCSS 事業者 (番号 0094) として認定を取得。以降順調に校正範囲を拡大させていき、08 (平成 20) 年 2 月には、国際 MRA 対応 JCSS 認定事業者として認定を取得し、現在に至っている。

#### ■ JCSS の認定・登録について

【JCSS 校正対象品】  
▽ 重錘形圧力天びん▽デジタル圧力計▽液柱形圧力計▽機械式圧力計



THP-5

THP-5 型重錘型圧力標準器は超高圧における圧力計および各種圧力センサの校正用圧力標準器です。重錘を用いて油圧により軽い加圧操作で測定でき、予圧ポンプを内蔵していますので容量の多い測定器などの作業が短縮できます。また、加圧およびバルブ操作もスムーズにできる様に上面パネルに設置しました。安全性にも考慮して配管および継手、主要部品にはステンレス材を使用しています。

(右ページにつづく)



これからの季節、静電気にお悩みの方は  
いらっしゃいませんか?  
静電気や作業環境でお悩みの方には  
STABLO®+ATXのスマートセッティングを  
お勧めします。

#### Smart Setting 測定にベストフィット スマートセッティング

測定途中に、「もう少し表示を安定させたい」または逆に「反応スピードをアップさせたい」と感じたとき、測定を中断することなくファンタジーで調整ができます。調整状態がすぐわかる専用インディケータ付きです。



#### STABLOEX 確実な除電能力 イオンバランスが良いAC方式

静電気により・・・  
計量値がふらつく、次第に少しずつ変化する表示は安定しているが、計量値がずれる計量値の再現性がない

こんな時に  
おすすめ



これで  
解決

株式会社 島津製作所  
分析計測事業部

東京支社 天びん営業課  
[担当地域 北海道・東北・関東・甲信越・静岡県]  
〒101-8448 東京都千代田区神田錦町1丁目3  
TEL (03) 3219-5705 FAX (03) 3219-5610

関西支社 天びん営業課  
[担当地域 北陸・東海(※)・近畿・中国・四国・九州・沖縄]  
※静岡県は東京の天びん営業課の担当です。  
〒530-0012 大阪府北区芝田1丁目1-4 阪急ターミナルビル14階  
TEL (06) 6373-6662 FAX (06) 6373-6526

島津天びんホームページアドレス  
<http://www.an.shimadzu.co.jp/balance/>



(左ページから)

国家標準(特定標準器)により校正された特定二次標準器(jcss ログ付き)もしくは連鎖して段階的に校正された常用参照標準器により高精度な校正をおこないます。校正証明書と校正結果には「ILAC-MRA JCSS」の標章(ロゴマーク)および認定番号 0094 が付きます。



KHP-3

KHP-3 型重錘型圧力標準器は低圧における圧力計および各種圧力センサの校正用圧力標準器です。本器は携帯用として開発され、本体はジェラルミン格納箱に設置しています。また、予圧ポンプの内蔵やモニタ圧力計の設置などにより作業効率も優れています。重錘も格納箱に収納でき現場での使用に対して手軽に低圧用計器の校正が可能です。

創業して50年！ 適正計量のことはおまかせください。

質量計の設計・製作・修理・販売！  
新設提案・整備計画提案まで担当させていただきます！

日頃の御支援に  
感謝いたします。

MTT 株式会社 メジャーテックツルミ

〒210-0834 川崎市川崎区大島2-7-10 TEL.044(244)4379 FAX.044(244)4497 代表取締役 横須賀健治(計量士)



(株)双葉測器製作所校正室は、認定基準としてJISQ17025(ISO/IEC17025 適用)、認定スキームをISO/IEC17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IAJapan)は、アジア太平洋試験所認定協力機関(APLAC)の相互承認に署名しています。当社校正室は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。0094は、当社校正室の認定番号です。

校正範囲

微圧、絶対圧、負圧から超高压までJCSS校正承ります

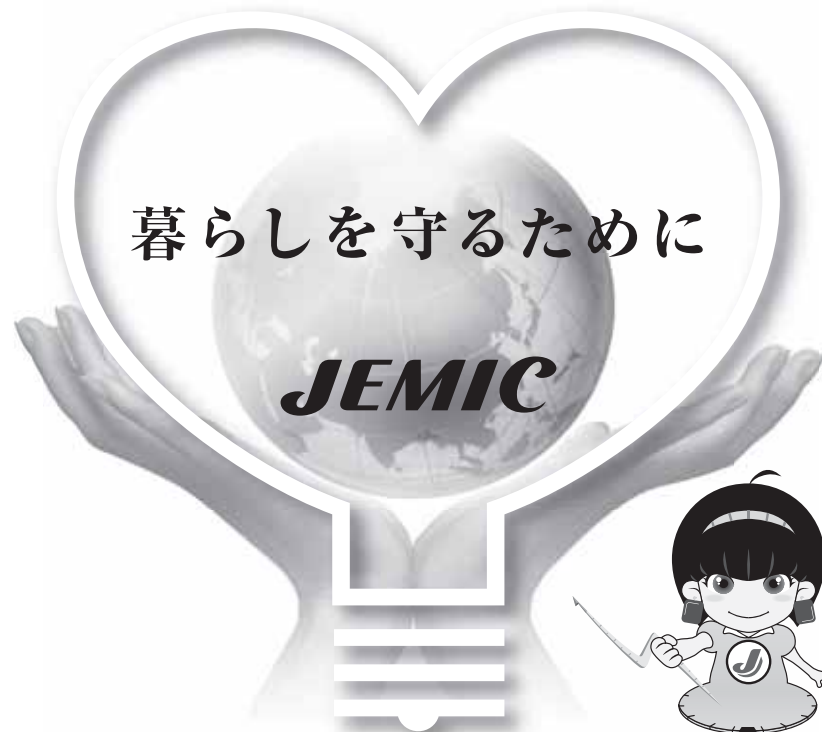
- 気体絶対圧力:5kPa以上 7000kPa以下
- 気体ゲージ圧力:-90kPa以上7000kPa以下
- 液体ゲージ圧力:1MPa以上 500MPa以下
- 水 柱:5kPa以上 15kPa以下
- 水 銀 柱:5kPa以上 200kPa以下

圧力標準器の専門メーカー

株式会社 双葉測器製作所

〒116-0012 東京都荒川区東尾久8-21-14 TEL.03 3894 7848 FAX.03 3800 7155 HP:http://www.futabass.co.jp/ e-mail:info@futabass.co.jp

信頼と技術の JEMIC



暮らしを守るために

JEMIC



JEMICイメージキャラクター「ミクちゃん」



電気メーターに貼られているこのシールは、公正中立な立場でJEMICが検定を行った証です。



電気メーターの検定を通じ、安心できる暮らしを支えています。

電気は私たちの暮らしに必要不可欠です。そのため、電気の使用量を正確に計ることが必要です。JEMICでは、国が定めた計量法に基づき、公正中立な立場で、電気メーターの一つ一つが正確に計量しているか検定しており、その数は年間約830万台にも上ります。電気の使用量を正しく計ること、それは安心して暮らしを支えることでもあります。電気を安心して使えるように、これからもJEMICは確かな技術と信頼でお応えします。

電気計器等の検定・検査・型式承認、標準器・計測器の校正試験、電気計測の調査研究・技術相談

日本電気計器検定所 〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-7 Tel.(03)3451-1181(代) Fax.(03)3451-1364 Tel.(03)3451-6761(検定・検査窓口) / (03)3451-6760(校正試験窓口) http://www.jemic.co.jp/

- 所在地・電話番号
- 札幌(011)668-2437 名古屋(0568)53-6331 大阪(06)6451-2355 四国(0877)33-4040 沖縄(098)934-1491
- 仙台(022)786-5031 金沢(076)248-1257 尼崎(06)6491-5031 福岡(092)541-3031
- 新潟(025)246-3371 京都(075)681-1701 広島(082)503-1251 熊本(096)325-2131

本質安全防爆構造 データロガー DLZ-200

IR通信で 計量データを確実に保存!

計量データの保存が可能(3,000件) 計測記録データの構築が可能

その場でデータの保存を確認できます!!

本質安全防爆構造 Exia IIB T4 第TC19598号

防塵・防水仕様

DLZ-200対応 本質安全防爆構造電子天びん・はかり

- CZ-B/BSeries New!
- AZ-Bseries
- 汎用タイプGZL-Bseries
- 特定計量器GZM-Bseries
- 汎用タイプGZIII/Bseries
- 特定計量器GZIII-A/BAseries New!

http://www.vibra.co.jp

未来をはかる 新光電子株式会社

本社・東京営業部/〒113-0034 東京都文京区湯島3-9-11 TEL:03-3831-1051 FAX:03-3831-9659 関西営業部/TEL:078-921-2551 名古屋営業部/TEL:052-561-1138 [開発・製造] つくば事業所・関西事業所



あらゆる分野の指示計測から警報制御システム、JCSS校正まで



マイクロスイッチ付き 圧力計

隔膜式圧力計

差圧計

伝統と信頼で未来にチャレンジする!

一般型圧力計、隔膜式圧力計、接点付圧力計、差圧計 圧力発信器、バイメタル式温度計、液封式温度計、熱電対 測温抵抗体、レベル計、制御盤、動力盤、計装盤

旭計器工業株式会社

本社/大阪市北区西天満3丁目13番10号 TEL 06-6362-7531 FAX 06-6361-1351 URL:http://asahigauge.co.jp

計量法に基づく圧力校正はお任せください

旭計器工業は計量法に基づく圧力のJCSS校正事業者です。 専用の設備とスタッフで校正作業を行います。



当社のJCSS校正室

JCSS 0301 は、計量法に基づく校正事業者登録制度の窓口です。当社校正事業部は、圧力区分の登録事業者で、0301は、当社校正事業部の登録番号です。 JCSS登録事業者はISO/IEC 17025を基準として登録されています。

東京営業所/東京都港区芝大門3丁目1番21号 TEL 03-46-5381 FAX 03-3436-5433 四国営業所/愛媛県新居浜市郷1丁目2番12号 TEL 0897-47-4351 FAX 0897-47-4352